

非行少年の自立支援に向けて
社会福祉士ができること

千葉県社会福祉士会司法福祉委員会 第2回学習会
10月21日(土)10時～12時 ZOOM



講師 藤原正範氏

1977～2005年 家庭裁判所調査官

2005～2020年 鈴鹿医療科学大学
保健衛生学部 准教授・教授

2005年～現在 日本福祉大学ソーシャルインクルージョン
研究センター 研究フェロー
岡山県社会福祉士会所属

刑法犯少年の検挙・補導人員が減少傾向にあるなか、闇バイトやオレオレ詐欺等の特殊詐欺にあっては、依然として少年の関与が大きな社会問題となっています。ここでは少年事件手続きの概要を学び、少年の自立支援に向けた社会福祉士の役割について考えていきます。

受講対象:児童福祉や非行少年の自立に関心のある方

受講費:2,000円 定員:50人 開催:ZOOMミーティング

申込期限:~~10月1日~~ 10月9日(月) 申込受付延長

詳細・申込方法等:下記のURLあるいはQRコードから

<https://forms.gle/c1ZBZPKPPFiL3Lzu9>

